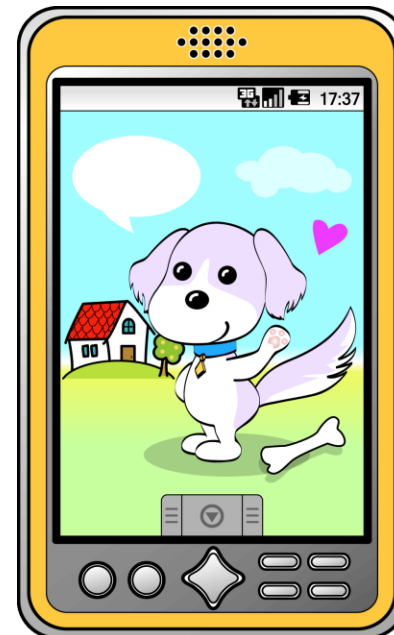


DENSUKE

電腦ペット型インターフェースによるインターネット携帯端末
(Mobile Internet Device with Cyber-Pet User Interface)

ペット型サービスロボット

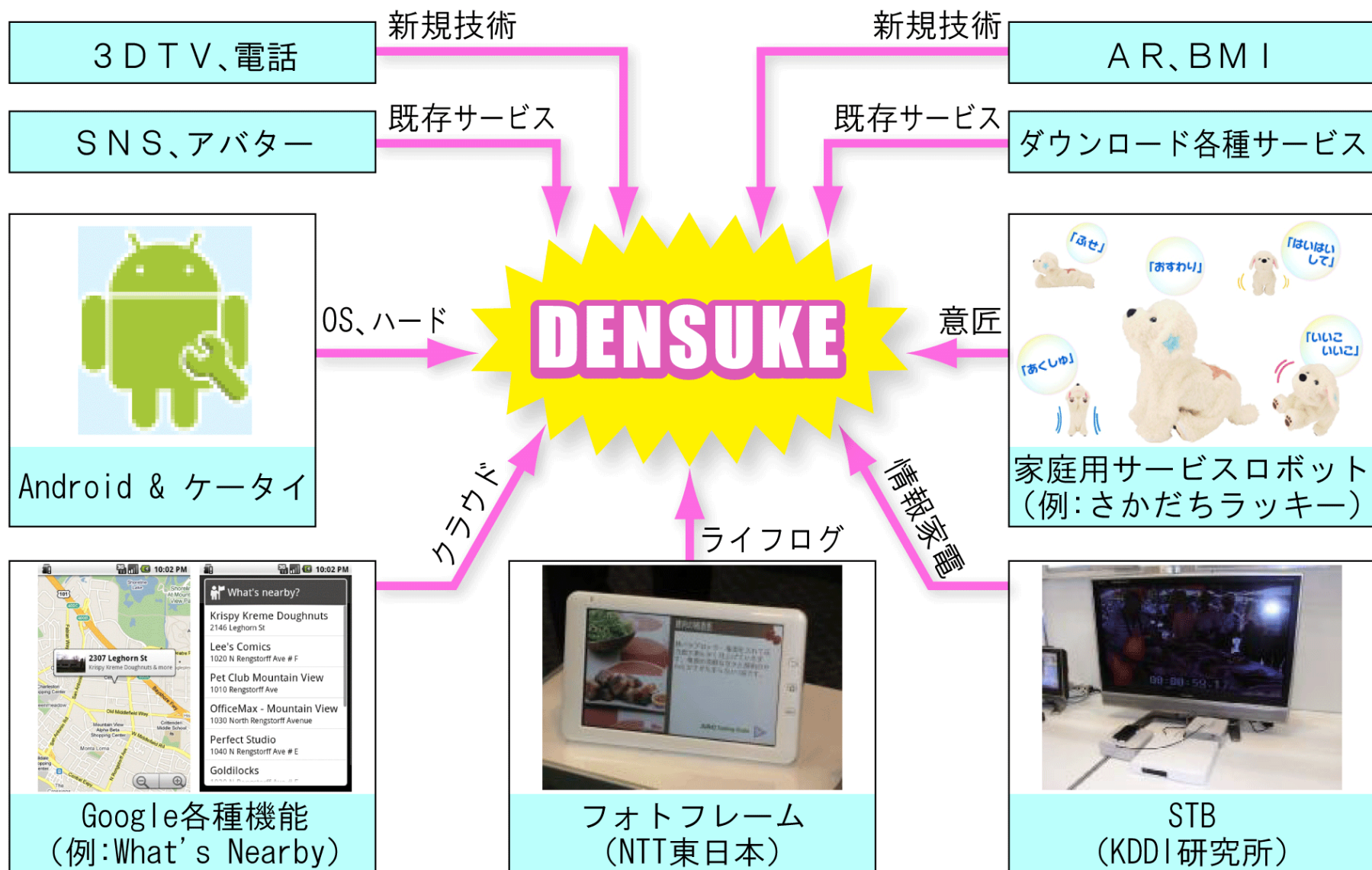
ペットによる癒し効果と、高齢者や子供にもやさしいユーザーインターフェースをロボティクス技術と画像・音声認識技術との融合により実現します。



Android OS端末

スマートフォン市場を牽引している高機能・低価格なAndroid OSをベースにしたシステムを端末に利用することで、最先端のクラウド機能などを利用できます。

プロジェクトDENSUKE コンセプト(1)



最新高機能ケータイ機能



高機能Android携帯端末の内蔵

- 最新高機能ケータイはGoogleが提唱するAndroid OSで機能も全部入り。ケータイ部分はペットに内蔵して使ったり、充電もでき、いつでも取り外して普通のケータイとして外で使用することもできます。

ネットワーク常時接続とアプリ、ゲーム機能

- インターネットにいつでも接続して、Webを見たり、高機能ケータイの便利アプリを使ったり、世界中のケータイゲームをダウンロードして遊ぶことができます。

レコメンド情報検索 & フィルタリング機能

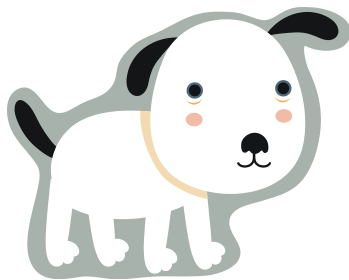
- ネットワークからご家族の好みに合わせた必要な情報を探し出し、それらの情報を性別や年齢などに合わせてわかりやすく伝えてくれます。

AR(拡張現実)機能

- 現実の世界にキャラクターやアバター、お店の情報などなどいろいろなものを重ねて表示するととても便利なAR(拡張現実)機能を搭載。



生活に密着したケータイライフパートナー



本体デザインは動物キャラクターなどから選択

癒しの電腦ペットが全年齢層向けパートナー

- お子さんからおじいちゃん、おばあちゃんまで、家族みんなのパートナーとして、エモーショナルな癒しの電腦ペットがあなたの家族の仲間入り。

立体視ディスプレイと3DカメラによるTV電話機能

- 最新の3Dカメラや3Dディスプレイを搭載。立体表示で他の人たちとTV電話ができます。

カメラ機能、人物検出による自動撮影とライフログ機能

- 家族みんなのさりげない日常や交流の中での笑顔、旅行先での楽しい思い出を自動的に電腦ペットが記録。いつでもどこでもそれらを見たり、友人や家族に送ったりすることも。

音声認識、画像認識によるジェスチャー認識やインタラクション機能

- 最新の音声認識＋画像認識で家族の言葉やしぐさを理解し、忠実にそれらに従います。また家族の気持ちを理解し、おかえりなさいをしたり、やさしい言葉をかけてくれます。

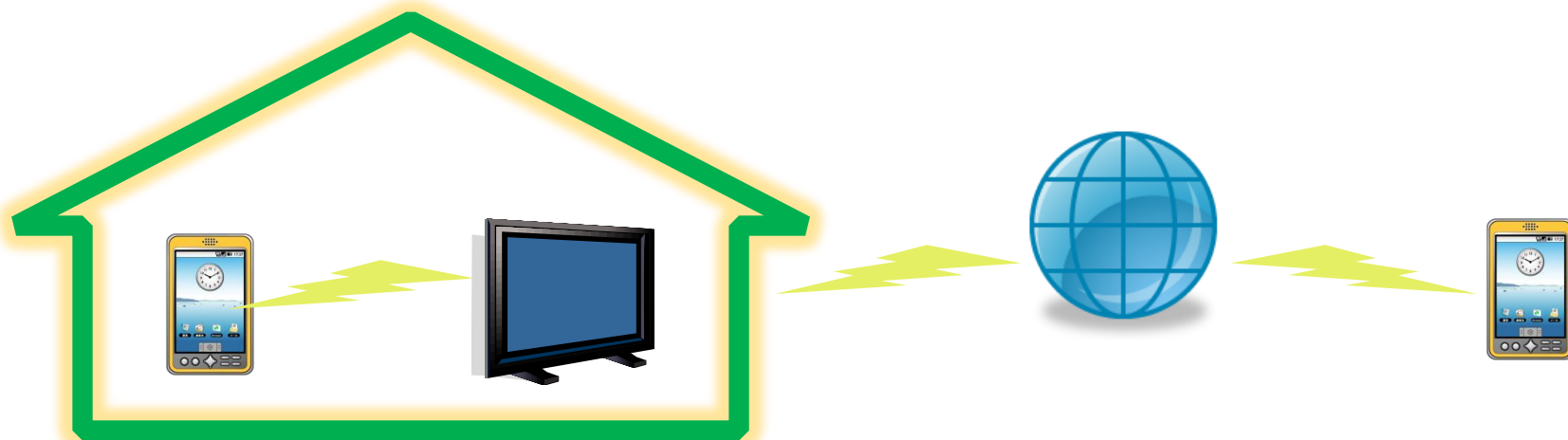
ホームネットワークセンター

家庭内の情報家電との接続動作

- 通信機能を持つテレビやPC、住宅施設と通信ができ、操作をしてくれたり、それらに映像を送って取りためた写真やムービーの鑑賞がいつでもできます。

ホームセキュリティ機能

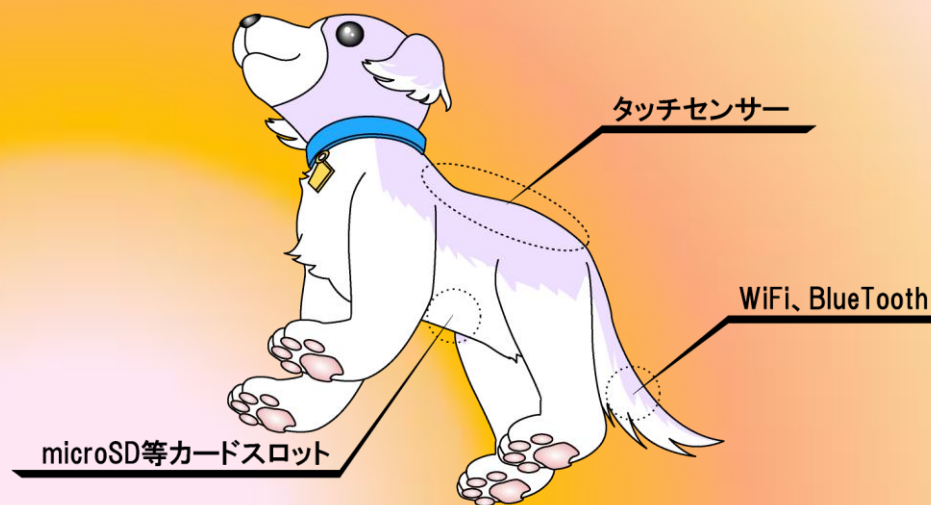
- ご家族が留守の際には頼もしい留守番機能で、怪しい侵入者を外出先に通知。また外出先からいつでも電腦ペットの目を通じて部屋の中を見守ることができます。



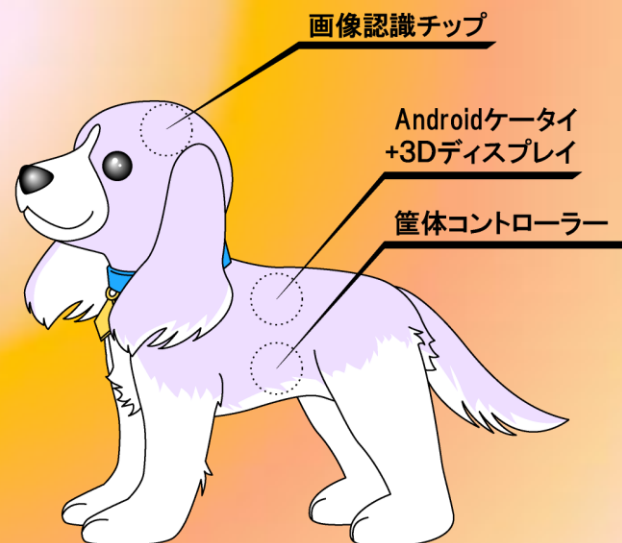
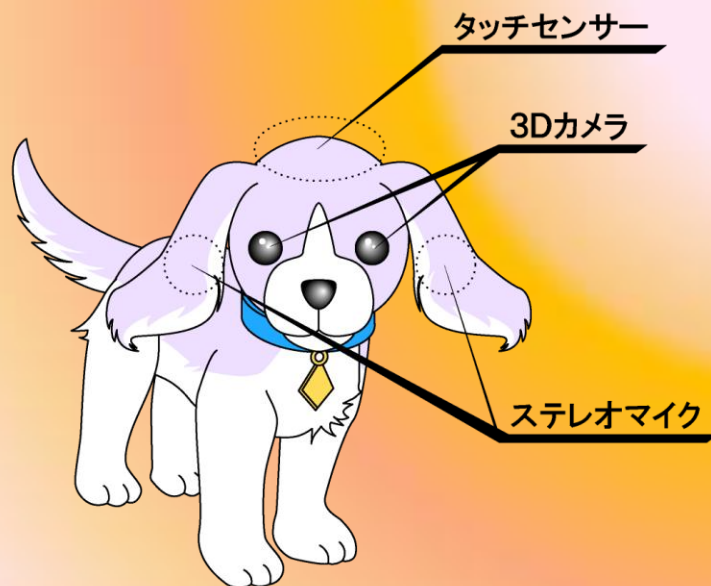
動物キャラクタなどから 選べるデザイン

本体のデザインは、ご家族みんなに受け入れられやすい動物デザインを基本として、各種の特別デザインをご用意。

(基本デザインと拡張デザイン)



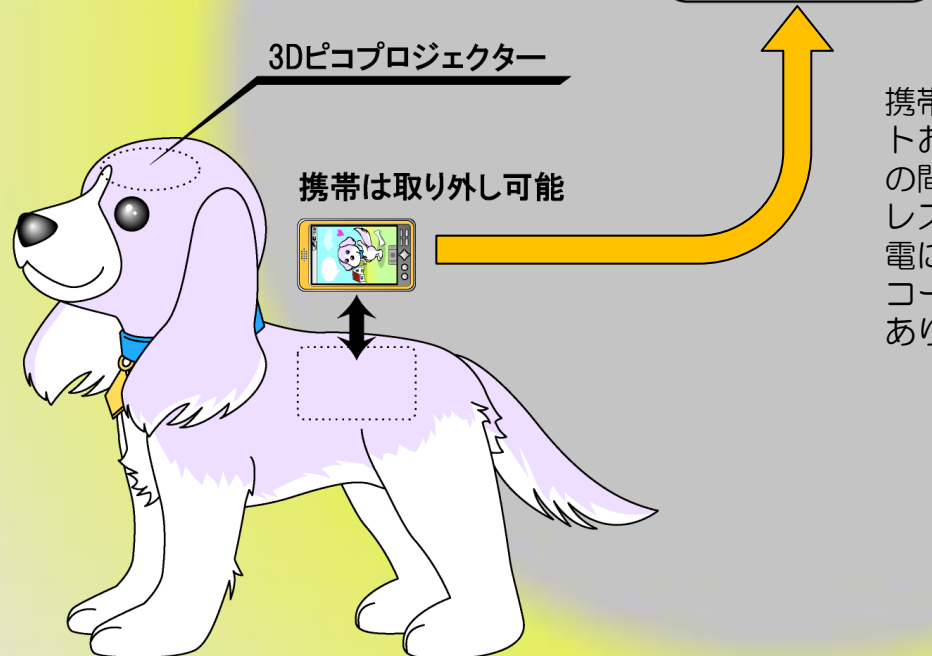
犬型デザイン例



高機能Android携帯端末内蔵

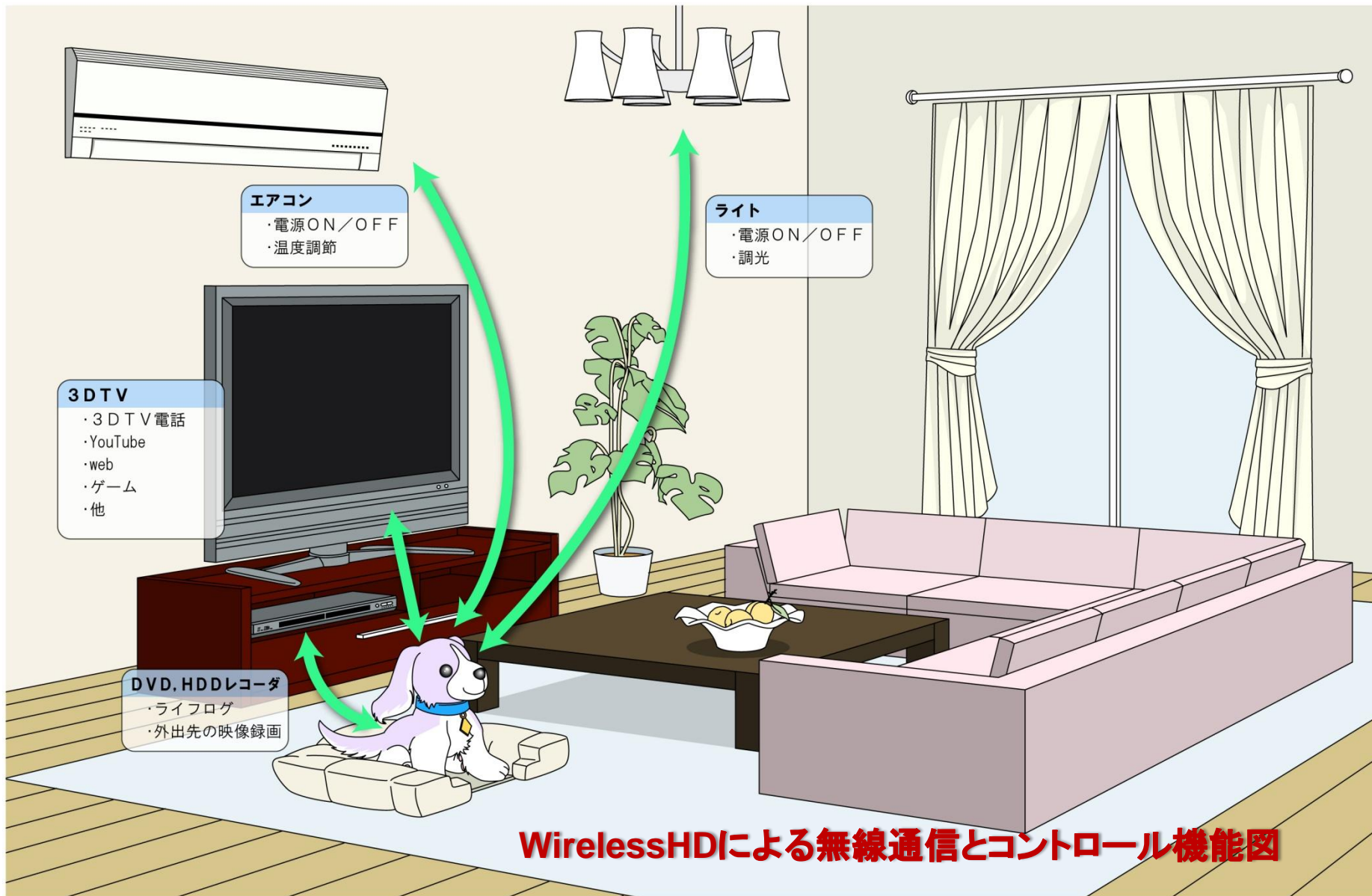
内蔵の携帯端末は取り外し可能で、リモートで電腦ペットとのコミュニケーションが図れます。

外出先での情報の受け取りは内蔵端末と同等機能を持つ別の端末での受信も想定しています。



携帯端末と電腦ペットおよび充電ドックの間はすべてワイヤレスによる通信と充電により、煩わしいコードの接続は必要ありません。







コンセプト上留意が必要な点や、疑問に思われるであろう点に関して、Q&Aの形でまとめております。

Q1. 機能はどういうもの？

- 3Dディスプレイと3D電話機能＋高機能Androidケータイ＋ライフログ(デジタルフォトフレーム)＋家電接続STB＋癒し系ペットロボット というような基本イメージです。

Q2. 外観は？

- 家庭での使用ユーザ層の拡大のため、リアルでなく動くぬいぐるみという風情で、かわいさやキャラクター性を重視した外観を持ちます。
「パロ」(<http://paro.jp/>) や「さかだちラッキー」(<http://www.segatoys.co.jp/sakadachi/>) の外観イメージが参考になります。

Q3. ケータイ一体型？

- 基本的にロボット側とケータイは分離型。ただし、その間で画像転送などの大量データ通信のため、Transferjetなどの高速通信や無線充電を行えるようになっています。

Q4. この概念は複数商品にブレークダウンできる？

- はい。Q1のように元々多数製品の機能を統合する形で家庭に入りやすい、ペットロボットの意匠を付加したコンセプトですので、それぞれの元の商品機能や使用技術を切りだして他製品に応用ができる形です。そのため、本来的な新規性からのビジネスリスク自体を技術や商品の転用により下げることが可能です。

Q5. 高額商品は販売数が少ないのでは？

- はい。高額なものは基本生産数は少なくなる傾向になります。しかし、この製品コンセプトは一家に一台、ライフパートナーですので、比較的高額でもファミリーカーのような形で受け入れられる素地があります。
- また販売戦略上、長期使用型が前提となるため、分割払いや通信サービス月額料をうまく見せることで、高価格を表に出さない形での商品展開なども可能で、その場合には価格による販売数低下の影響を最小限にとどめることも可能です。

Q6. 住宅との連携は？

- 家電と同様に、住宅のさまざまな機能との連携を行うことができることを想定しています。屋外などでも公共施設、商業施設、サイネージなどの屋外施設との連携も想定できます。

Q7. どの業界がこのような商品に興味を持ちそうか？

- 複合的な機能と広い年齢層の使用想定を持つ商品であり、家電業界、携帯業界、組み込み機器業界、デジタルサイネージ業界、コンテンツ業界、ゲーム業界、玩具業界など複数の業界で横断的な大きな期待をもたれることが想定されます。

Q8. Googleの機能などは利用する？

- はい。利用することで、Googleのクラウド処理での検索、音声認識、画像認識、AI、ストレージサーバーなどの機能もフルに利用でき、さらにその情報をそのまま利用できる他、筐体側での使用者の年齢や嗜好の学習とそれに合わせた情報フィルター処理、UIのLook And Feelの適合を行った情報提供も想定しています。

Q9. 重量はどの程度？

- 重量は家庭での安全な使用や外出先への携行を想定して、筐体自体は最大でも5Kg以下(可能なら2Kg以下程度)程度で想定しています。